

1. 災害を知る

中津市における災害の歴史や地形からリスクを知る

13:30-14:20

森・川・海の連続的な地形環境がもたらす自然豊かな中津市。

過去の災害とともに、そのリスクを知ろう。



講師

鶴成 悦久 (国立大学法人 大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター)

2. 若者の目でみた過去の災害

高校生・大学生による減災社会への提言

14:20-14:50

フィールドツアーで中津市の過去の災害を学んだ高校生・大学生が災害リスクについて報告します。



3. みんなで地域防災・減災を考える

会場でポチッとアンケート



「災害多発時代を生きるために」市民参加型パネルディスカッション

15:00-16:30

気象・防災・地質などの専門家の意見を聞きながら、会場みなさんに押しボタンでアンケートを取り、中津地域の減災を考えます。

※アンケート回答に用いる装置には限りがありますので、当日、来場者に対してランダムに配布します。

パネラー

中津市長	奥塚 正典
中津市民	市民代表
大分県立中津北高等学校	生徒代表
大分県生活環境部防災局防災危機管理監	福岡 弘毅
国土交通省九州地方整備局山国川河川事務所長	鹿毛 英樹
気象庁大分地方気象台長	北崎 康文

コメンテーター

九州大学大学院工学研究院附属 アジア防災研究センター教授 … 三谷 泰浩
(大分大学減災・復興デザイン教育研究センター客員教授)

<コーディネーター>

大分大学減災・復興デザイン教育研究センター 次長 准教授 …… 鶴成 悦久



「災害多発時代を生きるために」

シンポジウム

減災

in 中津市

2020年

1月26日

13:30-16:30 (13:00~受付・開場)

会場

中津市文化会館
(中津市豊田町14-38)



お問い合わせ
お申し込み

大分大学減災・復興デザイン教育研究センター
中津市 総務部 防災危機管理課

TEL:097-554-7333

TEL:0979-22-1111

主催：国立大学法人 大分大学

共 催：国土交通省九州地方整備局山国川河川事務所 気象庁大分地方気象台 大分県 中津市

後 援：九州大学大学院工学研究院附属アジア防災研究センター 国土地理院九州地方測量部 BUILD OITA (おおいた建設人材共育ネットワーク) 大分合同新聞社

協 力：地理空間情報活用に関する大分地区産学官連携検討会 特定非営利活動法人リエラ